

## 《練習問題②》

### 4 級

## パソコン技能検定エクセル試験

(制限時間 40分)

### 《注意事項<sup>じこう</sup>》

1. 合図があるまで、問題用紙を開かないでください。
2. 試験委員の指示をよく聞いてください。
3. 受験票、筆記用具以外のものは、机の上に出さないでください。
4. 試験時間は自動的にカウントされます。終了<sup>しゅうりょう</sup>すると「終了画面<sup>しゅうりょう かいめん</sup>」に切り替<sup>か</sup>わります。
5. 試験はどの課題から始めてもかまいません。
6. 文章や文字を入力する指示のある問題文中の「 」やふりがなは、入力する必要はありません。
7. エラーの画面が表示されたら試験委員を呼んでください。
8. 解答保存フォルダにあるファイルについては、ファイル名を<sup>へんこう</sup>変更して作成を始めてください。  
解答保存フォルダに保存されている「受験番号\_01.xlsx」、「受験番号\_02.xlsx」を右クリックし、[名前<sup>へんこう</sup>の変更(M)]を選び、ファイル名の「受験番号」の部分<sup>へんこう</sup>を自分の受験番号に変更<sup>へんこう</sup>しなさい。その際、受験番号は半角で入力すること  
例 受験番号が 010025003005 の場合 010025003005\_01.docx と<sup>へんこう</sup>変更
9. 保存時に「互換性<sup>ごかんせい</sup>チェック」のダイアログボックスが表示された時は、[続行(C)]をクリックして保存してください。
10. 問題用紙は試験<sup>しゅうりょう</sup>終了後に回収します。

## 【4級一課題1】

問題：解答保存フォルダに保存されている「受験番号\_01.xlsx」を開き、シート「4q\_kadai1」に、右の指示に従い、以下のような表を完成しなさい。

※注1：下図の1行目、1列目の網かけ部分の英数は、表計算機能における行番号、列番号であり、入力する必要はない。

※注2：ふりがなは入力する必要はない。

※注3：下図の空欄の計算箇所（太枠の箇所）については、関数または数式を使用せずに解答した場合は点を与えない。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	主な都道府県のパン類の生産量								
2	単位:トン								
3	都道府県	平成21年							平成20年
4		食パン			その他パン		集計データ		集計データ
5		生産量	割合	順位	生産量	割合	生産量計	前年比	生産量計
6	北海道	20850			25124				44682
7	茨城	17439			13400				29112
8	埼玉	48449			59224				112495
9	千葉	44587			49232				91467
10	東京	36661			38321				72226
11	神奈川	46487			45979				95600
12	愛知	75121			73208				147682
13	大阪	75381			66943				139754
14	兵庫	27155			37840				68619
15	岡山	17476			17640				35161
16	福岡	17883			24581				44360
17	熊本	15808			13800				28166
18	合計		—	—		—		—	
19	平均		—	—		—		—	
20									
21	資料：農林水産省『米麦加工食品生産動態等統計調査』								
22	※『その他パン』は菓子パン・学給パン・その他パン類である。また、生産量には冷凍生地を含む。								

1. セルA1にタイトル「主な都道府県のパン類の生産量」、セルA2に「単位：トン」とそれぞれ全角で入力しなさい。また、セルA1のタイトルを斜体<sup>しゃたい</sup>にしなさい。
2. 3行目以降について、罫線<sup>けいせん</sup>、セル結合<sup>こうもく</sup>、項目の文字列の位置揃え<sup>そろ</sup>は、左表の通りにしなさい。
3. 「平成21年」の「食パン」と「その他パン」の「生産量」をもとに、「集計データ／生産量計」を求めなさい。
4. 「平成21年」の「生産量」の「集計データ／生産量計」に対する「割合」の値をそれぞれ求め、表示形式を用いて小数点以下第二位の％表示にしなさい。
5. 「順位」は、関数を用いて求めなさい。「平成21年」の「食パン／生産量」をもとに多い順に順位がつくようにすること。
6. 「平成21年」の「集計データ／生産量計」の、「平成20年」の「集計データ／生産量計」に対する「前年比」を求め、表示形式を用いて小数点以下第二位の％表示にしなさい。
7. 「平成21年」の「食パン」と「その他パン」の「生産量」、「平成21年」と「平成20年」の「集計データ／生産量計」の「合計」と「平均」の値を求めなさい。「平均」の計算結果は表示形式を用いて整数の表示にしなさい。  
また、これ以外の「合計」及び「平均」のセルには、「－（マイナス）」を全角で入力し、中央揃え<sup>そろ</sup>にしなさい。
8. 3桁<sup>けた</sup>を超える数値は、3桁<sup>けた</sup>ごとにカンマが表示されるよう書式を設定しなさい。
9. セルA21の「資料：」に続けて、「農林水産省『米麦加工食品生産動態等統計調査』」、セルA22の「※」に続けて、『「その他パン」は菓子パン<sup>かし</sup>・学給パン・その他パン類である。また、生産量には冷凍生地<sup>れいとう</sup>を含む。』とそれぞれ全角で入力しなさい。

■完成したファイルは上書き保存しなさい。

なお、保存時に「互換性<sup>ごかんせい</sup>チェック」のダイアログボックスが表示された時は、[続行(C)]をクリックして保存しなさい。

## 【4級－課題2】

問題：解答保存フォルダに保存されている「受験番号\_02.xlsx」を開き、シート「4q\_kadai2」に、右の指示に従い、以下の表及びグラフを作成しなさい。

※注1：下図の1行目、1列目の網かけ部分の英数は、表計算機能における行番号、列番号であり、入力する必要はない。

※注2：ふりがなは入力する必要はない。

※注3：計算箇所（太枠の箇所）については、関数または数式を使用せずに解答した場合は点を与えない。

	A	B	D	C	E	F	G	H
1	主な都道府県の人口							
2	人口の単位:千人							
3	都道府県	平成27年				平成26年		
4		人口総数	65歳以上	割合	前年比	65歳以上		
5	北海道	5382	1558			1519		
6	岩手	1280	387			380		
7	埼玉	7267	1789			1737		
8	東京	13515	3006			3011		
9	岐阜	2032	568			557		
10	愛知	7483	1761			1728		
11	大阪	8839	2278			2267		
12	奈良	1364	389			383		
13	広島	2844	774			769		
14	香川	976	286			286		
15	鹿児島	1648	480			478		
16	沖縄	1434	278			270		
17	合計			—	—			
18	平均			—	—			
19								
20	出典:総務省統計局『日本の統計2016・2017』のデータを加工して作成							
21	資料:総務省『国勢調査結果』							
22								
23								
24	主な都道府県の65歳以上の人口(平成27年)							
25	都道府県	沖縄						
26		鹿児島						
27		香川						
28		広島						
29		奈良						
30		大阪						
31		愛知						
32		岐阜						
33		東京						
34		埼玉						
35		岩手						
36		北海道						
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								

### ＜表の作成・編集＞

- セルA1にタイトル「主な都道府県の人口」、セルA2に「単位：千人」とそれぞれ全角で入力しなさい。  
た、セルA1のタイトルのフォントサイズを12ptにしなさい。
- 左の通り、表を作成しなさい。項目の文字列は指示がないかぎり、全角で入力すること。  
また、セル幅・行幅は、文字・数値が確認できるように整え、罫線、セル結合、項目の文字列の位置揃え、塗りつぶしは左表の通りにしなさい。なお、塗りつぶしの色は「黄」にすること。
- 「平成27年」の「65歳以上」の、「平成27年」の「総人口」に対する「割合」を求め、表示形式を用いて小数点以下第二位の%表示にしなさい。
- 「平成27年」の「65歳以上」の、「平成26年」の「65歳以上」に対する「前年比」を求め、表示形式を用いて小数点以下第二位の%表示にしなさい。
- 「平成27年」の「総人口」、「平成27年」と「平成26年」の「65歳以上」の「合計」と「平均」の値を求めなさい。「平均」の計算結果は、表示形式を用いて整数の表示にしなさい。  
また、これ以外の「合計」及び「平均」のセルには、「－」（マイナス）を全角で入力し、中央揃えにしなさい。
- 3桁を超える場合は、3桁ごとにカンマ表示されるよう書式を設定しなさい。
- セルA20に、「出典：総務省統計局『日本の統計2016・2017』のデータを加工して作成」、セルA21に、「資料：総務省『国勢調査結果』」とそれぞれ全角で入力しなさい。

### ＜グラフの作成・編集＞

- 指示1～6で作成した表の、「平成27年」の「65歳以上」の「北海道」～「沖縄」のデータを使用し、左図のような2-D 集合横棒グラフを作成しなさい。  
※グラフの色・模様など細部は問わない。
- グラフの位置（配置先）は、指示7で入力した文章の次行以降とすること。
- グラフのタイトルと軸ラベルは左図の通りとしなさい。ただし、入力する文字はすべて全角とする。
- 凡例は非表示とすること。

### ■完成したファイルは上書き保存しなさい。

なお、保存時に「互換性チェック」のダイアログボックスが表示された時は、[続行(C)] をクリックして保存しなさい。